

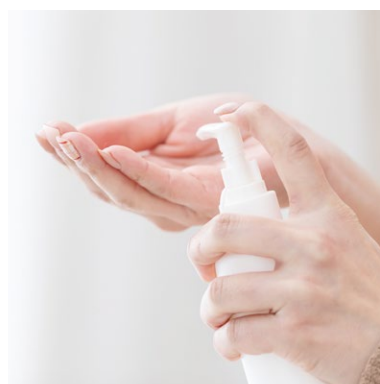
GLOBE

グローブ

リーマンを超える試練に直面 社会的使命に応え、企業変革へ



事業概況のご報告
TOP MESSAGE



NICCA REPORT

抗菌・抗ウイルス加工剤
「ニッカノン」



NEXT INNOVATION

デミ オイル美容ブランド
「UTAU」新発売



TOPICS



これからも、ずっと、輝く未来。

Activate Your Life

 日華化学株式会社

株主の皆様へ



代表取締役社長

江守康昌

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2020年12月期(第107期)第2四半期決算概況についてご報告申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大による世界的な経済減速の影響を大きく受けた上半期は、抗菌剤や手指消毒剤など特別需要の取り込みや抜本コスト削減に取り組んだ一方で、既存事業分野での売上高が大幅に減少したことから、前年同期比で売上高16.5%減、経常利益30.9%減と、大変厳しい結果となりました。

当年度下半期も、引き続き国内外ともに新型コロナウイルス感染症の影響が続くと見込み、通期業績予想につきましては、売上高390億円、営業利益1億円、経常利益3億円とし、年間配当は4円(中間配当4円、期末配当無配)の予定とさせていただきます。

また、公表を延期しております新中期経営計画につきましては、ウィズコロナの事業環境を踏まえゼロベースでの検討を現在進めているところであり、2021年2月に公表予定としております。

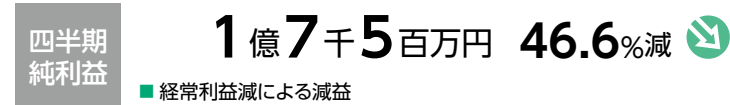
このような状況下、新時代における企業変革を加速させ、生活・環境衛生事業をはじめ社会から求められる事業に注力することで、化学メーカーおよび化粧品メーカーとしての社会的使命にお応えし、一層の企業価値向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

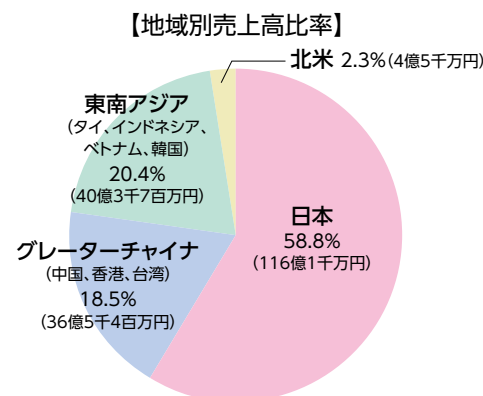
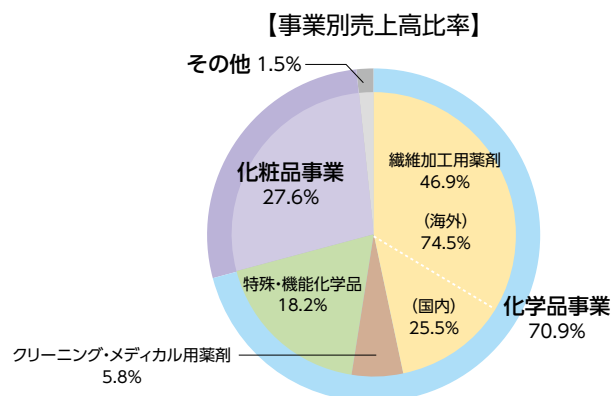
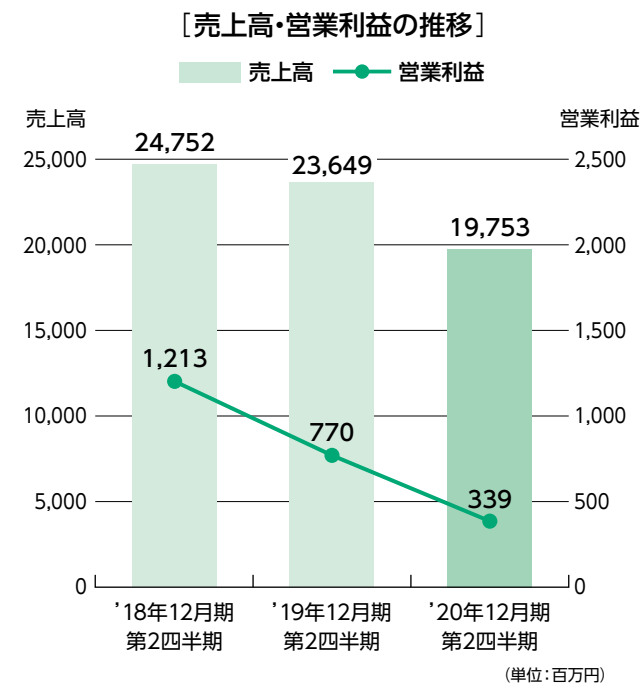
▶ 2020年12月期(第107期)第2四半期決算概況



親会社株主に帰属する



※上記はすべて第2四半期累計期間における連結の情報です
※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております ※％表示は前会計年度比です



化学品事業



繊維化学品

- 繊維加工の一連の工程(精練・漂白・染色・捺染・仕上まで)を網羅する多様な薬剤



クリーニング・メディカル用薬剤

- 業務用クリーニング・リネンサプライ業界向け薬剤
- 医療用器具・福祉分野用洗浄剤等



先端材料

- 機能性人工核酸、炭素繊維複合材料、精密制御ポリマー、機能性ナノ材料、ナノダイヤモンド応用製品等



特殊化学品

- 感熱紙用顔色剤、AOA等の有機合成化学品
- 製紙用薬剤、金属・ゴム・電子材料用界面活性剤等

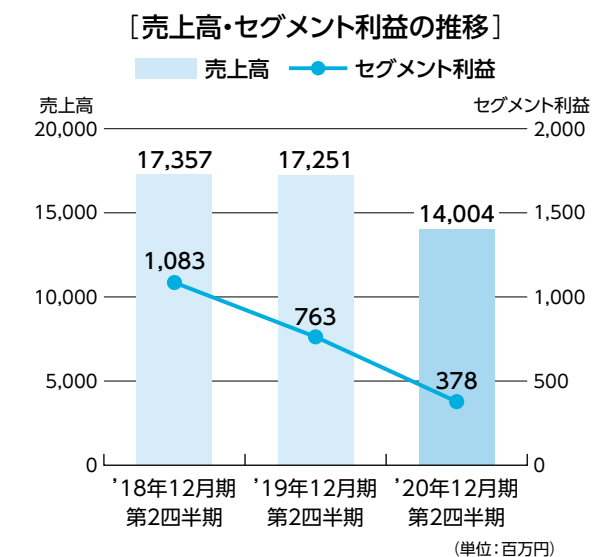


機能化学品

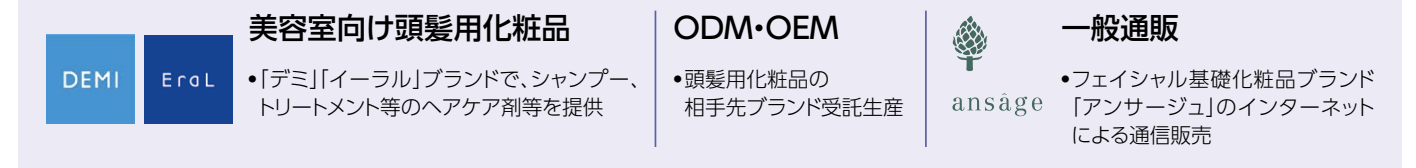
- 水系ウレタン樹脂等の機能ポリマー
- フッ素・シリコン等の工業用薬剤



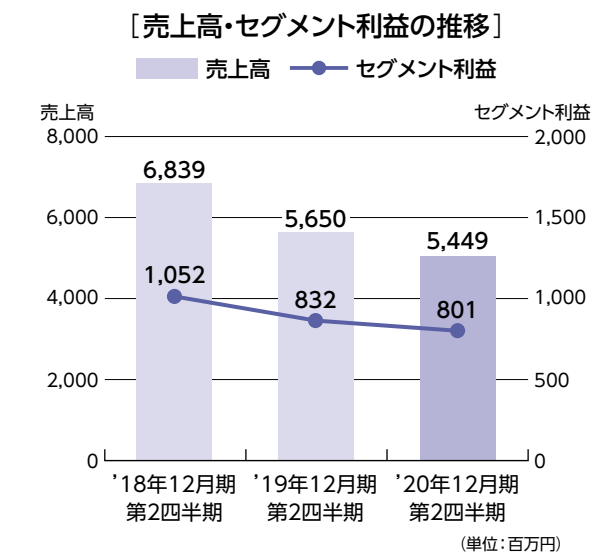
- ▶ ベトナム・バングラデシュ 繊維加工用薬剤新規開拓で堅調
- ▶ 環境衛生関連薬剤の売上高増加
- 新型コロナウイルス感染症拡大、暖冬の影響によりグローバルで繊維加工用薬剤大幅減収
- 対アジア通貨円高による減収
- 外出自粛による業務用クリーニング薬剤低調



化粧品事業



- ▶ 山田製薬 手指消毒剤販売増で増収増益
- ▶ デミ コリア 新型コロナで美容室来店客大幅減も新ブランド投入等で前年並み売上高維持
- 国内デミ 外出自粛等による美容室来店客大幅減による減収もコスト削減で減益幅圧縮



※上記はすべて第2四半期累計期間における連結の情報です ※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております ※％表示は前会計年度比です



代表取締役社長
え もり やす まさ
江守 康昌

上半期はリーマン超える試練に直面 社会的使命に応え、企業変革へ

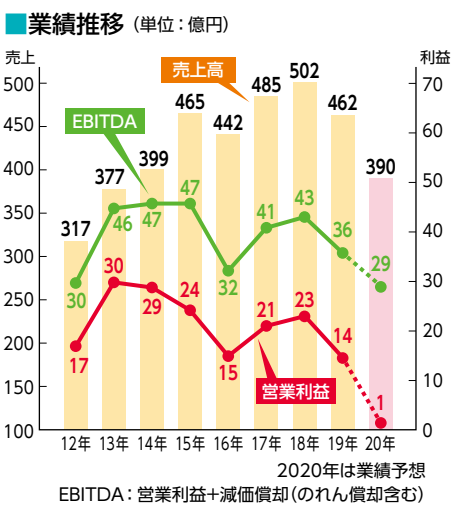
2020年12月期(第107期)第2四半期連結累計期間の業績は、売上高197億5千3百万円(前年同期比16.5%減)、営業利益3億3千9百万円(同55.9%減)、経常利益4億7千万円(同30.9%減)となりました。この結果を踏まえ、第3・第4四半期および来期以降に向けてどのような経営戦略を描いていくのか。代表取締役社長・江守康昌が語ります。

大幅減収減益も黒字確保

第2四半期連結累計期間の業績は減収減益と厳しい結果に終わりました。その最大の要因は、新型コロナウイルス感染症の影響で事業環境が一変したことにあります。世界各国でロックダウン(都市封鎖)や行動制限が実施され、外出したり、人々が集まったりする機会が減少した結果、化学品事業においては、主力分野であるアパレルや自動車、クリーニングなどの市場が一気に冷え込み、売上高が大きく減少しました。特に落ち込みが激しかったのが海外です。リーマンショック時は、日本やアメリカの市場に急ブレーキがかかる一方、中国をはじめアジア市場への影響は少なく、その分、当社グループへの影響も緩和されましたが、今回は中国の業況が真っ先に厳しくなり、その後、新型

コロナの流行が世界各国に広がると、日米欧の需要が大きく落ち込み、それに伴ってアジアでの生産が激減しました。

また、それに加え、アジア通貨に対する円高の影響を受けたほか、繊維化学品事業



では2年連続の暖冬もマイナス要因となりました。

化粧品事業においても、外出自粛の余波で美容室の来店客が激減し、国内美容室向けのデミ コスメティクスは減収となりました。

このように事業環境が著しく悪化したため、一時は赤字転落も覚悟しましたが、後に述べる特需の取り込みに加え、休業の実施、設備投資計画のゼロベースでの見直し、業務の効率化と残業削減、テレワークの積極導入による経費節減、役員報酬の削減・返納など、国内外の拠点で聖域なきコスト削減を徹底し、利益を確保することができました。

中間配当につきましては、このような状況を踏まえ、前期比4円減の4円とすることといたしました。

新たな営業案件や事業の芽も

一方でプラスの要因もありました。化学品事業では繊維加工用の撥水剤(※1)や抗菌防臭剤「ニッカノン」が特需となりました。撥水剤は医療従事者がより安全に患者と接することができるよう、飛沫や汚れの付着を防止するために防護服に加工されます。新型コロナウイルスの感染者が増える中、防護服は各国で増産され、撥水剤のニーズが急増しました。ニッカノンは以前から肌着や寝具などに加工される抗菌防臭剤として製造販売していたものですが、4月に新型コロナと同じエンベロープタイプに分類されるA型インフルエンザウイルスに対して抗ウイルス効果があることを確認したことから、数多くの問い合わせが寄せられています(詳しくはP5をご覧ください)。

また、ベトナムやバングラデシュでは引き続き繊維加工用薬剤市場において新規開拓を進めたことで堅調に推移しました。

繊維加工分野以外では、デジタルトランスフォーメーション(DX)の進展に伴い、ニーズが増大する半導体製造に用いられる高付

加価値のフッ素化学品(※2)が手堅く推移しました。

今後のDXの進展や次世代通信規格5Gの普及をにらんで上市した特殊樹脂モノマーの評判も上々です。これはスマートフォンのカメラ、自動運転の制御に使われるカメラ、ドローンなどに用いられる精密なレンズの原料として用いられるものです。将来的な市場拡大が大いに期待できる分野であり、今後の成長を有望視しています。

このほかトピックスとしては、当社が独自に開発した人工スウェード用の水系ウレタン樹脂(※3)が評価され経済産業省の2020年版グローバルニッチトップ企業100選に認定されたことが挙げられます。有機溶剤を含まない環境に配慮したこの製品は世界シェア85%を占め、さらに拡大基調にあります。社会のニーズに応える製品を独自技術で生み出し、世界中から支持されていることは、当社グループにとって大きな誇りと言えます。



スマートフォンなどで需要が拡大する精密レンズに当社の特殊樹脂モノマーが使用されている

オンライン営業や新商品発売に期待

化粧品事業では、山田製薬(※4)のアルコール手指消毒剤が特需を取り込み、デミコリア(※5)は日本同様に美容室への来店客数が大幅に減少する厳しい環境でしたが、韓国オリジナルの新ブランドの投入等が功を奏し、現地通貨ベースで前年並みの売り上げを維持しました。

国内デミは、先に述べたように、特に4、5月に外出自粛の影響で美容室への来店客数が激減したものの、第1四半期でまずまずの

業績を残していたことに加え6月にリバウンド需要があったことから、第2四半期累計では売り上げの減少幅が抑えられました。

また、代理店や美容室との商談には、3月から業界に先駆けてオンライン営業を本格導入したことで、ビジネスチャンスを逃さず、営業効率化につなげることができました。お客様からも安心してコミュニケーションを取ることができると喜ばれており、お互いにとっての働き方改革にもプラスとなっています。

8月には新オイル美容ブランド「UTAU(ウタウ)」(詳しくはP6をご覧ください)を発売しました。ヘアケア、ボディケア両方に使えるアイテムをはじめ、幅広いラインナップを揃えており、新たな収益の柱として期待しています。

ウィズコロナ時代に 不易流行の精神で立ち向かう

2020年12月期(第107期)の通期業績予想は、新型コロナの影響が当社グループの各事業において、第3四半期、第4四半期も継続することを前提に、売上高が390億円(前年同期比15.6%減)、営業利益が1億円(同92.8%減)、経常利益が3億円(同77.5%減)といたしました。また、年間配当は中間配当の4円のみとし、期末配当は無配の予定とさせていただきました。株主の皆様に対して安定的に配当を継続するとともに、各期の業績、将来への投資、今後の事業展開等を総合的に勘案し剰余金を配当することを当社の配当方針としておりますが、このような厳しい見通しを踏まえた配当予想であり、ご理解いただければ幸いです。

ただ、非常に厳しい事業環境が続くとはいえ、決して後ろ向きに捉えているわけではありません。界面活性剤やアルコールを扱う当社グループの社会的使命は非常に大きく、その使命に応え、邁進する所存です。

具体策の一つが「生活・環境衛生事業」への注力です。8月1日付で社長直轄組織として、同事業開発室を立ち上げ、これまで社

内の複数の部署が個別に手がけていた消毒や抗菌、抗ウイルス等の生活・環境衛生に関する事業に横串を刺し、情報の一元化、サプライチェーンの整理などを進めます。衛生関連ニーズに応える技術や製品をスピーディーに提供できる体制を整えることで、この分野の売り上げを2020年に見込む20億円から3年後には50億円まで伸ばしたいと考えています。

その一環として、10月には化粧品の環境衛生ブランド「tuebo(テュエボ)」を立ち上げ、そのアイテムの一つとして、手荒れ防止成分を配合した手指消毒剤を美容室や店頭販売だけでなくEC(※6)チャネルでも販売する予定です。抗ウイルス効果を確認した「ニッカノン」についても、社内に試験評価設備を整え、新たな用途開発や取引先への提案を加速させます。

また、オンライン化の加速により、ますます需要が高まるDXや5Gに関連する技術や製品の開発にも力を注ぎ、従来我々が強みを発揮してきた分野にとどまらず、新たな事業分野への展開を強化してまいります。

同時に、デジタル技術をより活用した働き方改革や、さらなるコスト削減にも継続的に取り組む等、ピンチをチャンスにすべく、あらゆる面から企業変革を推し進めていきます。

一方で、創業以来大切にしている、お客様に寄り添い、「製品を売るにあらずして技術を売る」という姿勢や、いかなる時も社員が一丸となって「大家族主義」でグループの成長を目指す当社のスタイルは、基本ビジョンである「世界中のお客様から最も信頼されるイノベーションカンパニー」を目指す当社の基盤として、これからも守り続けていきます。

公表を延期している新中期経営計画につきましては、これからのウィズコロナの時代に当社グループが目指すべき成長の姿や事業戦略をゼロベースで検討し、来年2月に公表する予定です。

株主の皆様には、当社グループへの変わらぬご支援をお願い申し上げます。

【※1】撥水剤

繊維加工工程の中で、繊維に水分をはく機能性を付与する加工薬剤。

【※2】フッ素化学品

精密機器・半導体・ディスプレイ等の製造設備で使用される潤滑油・グリースをはじめ、スマートフォン・レンズ用の防汚剤など特殊な用途で使用される材料。

【※3】水系ウレタン樹脂

人工皮革、塗料、接着剤などで使用されるウレタン樹脂は溶剤系、水系に大別でき、環境負荷低減のために水系品が求められています。

【※4】山田製薬

1910(明治43)年創業(本社:東京都中央区)。1995(平成7)年に当社が買収した100%子会社。ヘアケア、スキンケア、口腔ケア、消毒剤等の受託製造販売を手がけています。

【※5】デミ コリア

2012(平成24)年、韓国に設立した100%子会社。韓国の美容室市場でデミ コスメティクス商品を販売しています。

【※6】EC

Electronic Commerceの略。インターネットなどのネットワークを利用し、契約や決済といった商取引を電子的に行うこと。

ナチュラルケアで髪と肌を美しく健やかに 高機能植物オイル配合の新ブランド発売

美容室向け頭髮化粧品事業のデミ コスメティクスでは、オイルに特化した美容ブランド「UTAU」を8月末に発売しました。機能性に優れた植物由来成分配合の14アイテムを揃え、ナチュラル志向で美容に関心の高い女性のニーズに応えます。研究開発に携わった二人に、ブランドコンセプトや開発の経緯を聞きました。



デミ コスメティクスカンパニー 化粧品研究部

主任 ともやま まや
常山 麻耶でぐら さやか
出倉 沙也加

伸びゆくオイル美容市場に注目

ブランド名は「歌う(UTAU)ように、きれいに、暮らす」というライフスタイルをイメージしたものです。「『オイルのパワー』を日々のケアに取り入れて、明日の自分へ『美』をチャージすることで、仕事や子育てに忙しい女性の、毎日の暮らしの中で身体の健康と美しさを保つことはもちろん、心もポジティブに」—そんな願いから、機能性に優れた植物由来のオイル成分を配合。オイルの持つ効果がより発揮されるよう処方工夫した、これまでのデミ コスメティクスにはないカテゴリーの新シリーズです。

1本で髪と肌をはじめ全身をケアできるマルチオイルをはじめ、シャンプー・トリートメント、スタイリング、ボディケアなど、美容師さんにサロン施術でご使用いただく6アイテムと、お客様にご家庭でお使いいただける8アイテムを揃えており、サロン施術では、好みの香りを楽しみながら髪にツヤを与え頭皮もしっかりと保湿できる、オイルならではのメニューを体感いただけます。



UTAUを開発した背景には、オイル系化粧品をはじめとした自然派・オーガニック化粧品市場の拡大があります。市場規模は現在約1,500億円と予想され、近年は右肩上がりに成長し、今後も毎年3〜4%ずつ成長していく見通しです(※1)。また、美意識が高いモデルやタレントがSNSを通じて情報発信することなどにより、オイル美容の人気の高まっています。これらの市場にアプローチする

新ブランドとして開発に取り組んできました。

50種類以上の植物オイルから厳選

オイルには、髪や肌に潤いと栄養を与えるなどさまざまな機能がありますが、その種類によってはべたつきやすかったり、時間が経つとニオイが出てきたりする難点があります。そのため、開発段階では50種類以上の植物オイルから各用途に最適なものを厳選し、この課題をクリアしました。

例えば、ブランドを代表するアイテムであり、全身に使える100%植物由来のマルチ美容オイル「リッチオイルセラム」には、肌のバリア機能を助けるスクワランオイルをベースに、肌と髪をなめらかに整える8種類の植物オイルを配合しています。ヘアケアでもボディケアでも心地よく使っていただけるよう、高保湿ながらさらさらとした使用感にこだわりました。

また、UTAUのメイン成分としてリッチオイルセラムを含むほとんどの商品に配合しているのがサジーオイルです。サジーは非常に生命力の強い植物で、果実の中には200種類以上の成分を蓄えており、世界中で化粧品や健康食品などに使用されています。特に化粧品においては高いエモリエント効果(※2)を有している点が特長です。

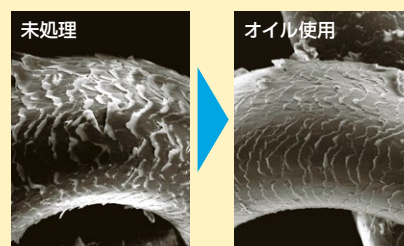
サジーは砂漠でも短期間で成長し、他の植物が育ちやすい土壌環境を整えることから、UTAUを通じたサジー栽培の促進により砂漠の土壌改善にも貢献したいと考えています。

このほか、配合している植物由来成分には再生可能資源で環境負荷の少ない原料を採用したり、パッケージにはFSC認証紙(※3)を用いるなど、サステナビリティにも配慮しています。

デミの新たな柱へ

SNS利用者数が年々増え、オンラインで得た情報を元に購買行動をする消費者が

リッチオイルセラム【使用前後比較】



【試験方法】同一人毛を逆立てた後、「ウタウエクストラシャンプー」▶「ドライ」▶「リッチオイルセラム塗布」を14回繰り返し、オイルを塗布したまま走査型電子顕微鏡で観察。

増加している中、販売促進についてはウェブプロモーションに重点を置きます。使いやすさや仕上がりの良さを公式インスタグラムで発信するほか、美容師さんやお客様にもSNSでの情報発信の場を設けるなどして認知度アップを図ります。

また、UTAUを使った施術について美容師さんにいつでもどこでも学んでいただけるよう、教育動画をオンラインで配信するなど、美容室の業務効率化をサポートします。

当初は9月発売の予定でしたが、モニターによるテストマーケティングの結果が高評価だったことから、発売日を8月26日に前倒しました。初年度の2020年は2億5千万円、2025年には年間10億円の売上を目指します。

美容師さんやお客様からの幅広い要望にお応えできるよう、引き続き商品のラインナップ拡充に取り組み、将来的にはデミの柱となるブランドに育ててまいります。ぜひご期待ください。

用語解説

【※1】出所：(株)矢野経済研究所「自然派・オーガニック化粧品市場に関する調査(2019年)」2020年4月6日発表

【※2】エモリエント効果：角質層の水分蒸散を防止してうるおいを保持し、皮膚を柔軟にすること。

【※3】FSC認証紙：Forest Stewardship Council®(森林管理協議会)によって認証された、適正に管理された森林木材による紙製品のこと。積極的なFSC認証紙の採用により、環境・経済両面で持続可能な森林管理を支持できる。

2020年5月 福井県へ消毒液とマスクを提供しました

新型コロナウイルス感染症対策にご活用いただけるよう、手指消毒液約2,500リットルと、マスク10万枚を福井県へ無償提供いたしました。世界中で「衛生」に対する意識や関連商材への需要がますます高まる中、今後も当社は、消毒や抗ウイルス、抗菌をはじめとする生活・環境衛生に関わる製品の開発、製造を通じて、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のほか、より安心安全な社会づくりに貢献してまいります。

杉本福井県知事(写真右)へ手指消毒液を手渡す江守社長(福井県庁にて)



2020年6月 経済産業省 2020年度版「グローバルニッチトップ企業100選※」に認定されました

当社が開発した「人工スウェード用水系ポリウレタンエマルジョン(以下同品)」が評価され、経済産業省より「グローバルニッチトップ企業100選」に認定されました。カーシートやソファ、衣類などに多く使用される人工皮革(人工スウェード)には、原材料として主に有機溶剤(DMF)を含む溶剤系ウレタン樹脂が使用されますが、人体や環境への安全性懸念からDMFフリーが求められています。当社では業界に先駆け、DMFを全く含まず、風合いや強度においても高品質な同品を開発し、1987年の発売開始以来、拡大する世界市場で現在85%ものシェアを獲得していることから100選に認定されました。当社グループでは、今後も環境負荷低減に積極的に取り組み、環境適性と機能性を高水準で両立させた製品開発に尽力してまいります。

※グローバルニッチトップ企業100選：経済産業省が、世界市場のニッチ分野で勝ち抜いている企業や、国際情勢の変化の中でサプライチェーン上の重要性を増している部素材等の事業を有する優良な企業を募集、選定。前回は2013年に実施された。



人工スウェードを使用したカーシート

デミ コスメティクス ヘアケアブランドより新アイテム発売!

Halema'o

ハレマオ

2月



頭皮をすっきり洗い上げるシャンプー2品が新発売。濃密な炭酸泡のフレンジングと、刺激的な爽快ワールシャンプーで夏の頭皮をすっきりリフレッシュ。

🔗 詳細はこちら



FLOWDIA
フローディア

4月



さまざまな髪を自由自在にコントロールする「フローディアコントロール」を新発売。サロンメニューでの集中ケアアイテムと、ホームケアアイテムで艶感アップ、思い通りの質感へ。

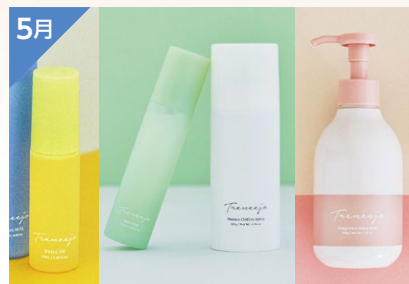
🔗 詳細はこちら



Treneeja

トレネージョ

5月



アウトバスタイムにハイダメージ用のヘアオイルが追加。綺麗な巻き髪スタイルが作れるスタイリングアイテム2品と、うるおいのある肌へと導くハンド&ボディクリームも登場。

🔗 詳細はこちら

株主優待制度
変更のご案内

今般、当社株式の投資魅力を高め、かつ当社商品に対するご理解をより深めていただくことを主な目的として、株主優待の内容を変更することといたしました(2020年12月31日の株主名簿に記載または記録された株主様を対象に変更を適用いたします)。詳しい変更内容につきましては、下記のURLからご覧ください。

コーポレートサイト【株主優待ページ】▶ <https://www.nicca.co.jp/ir/benefit.html>

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年12月31日
中間配当 毎年6月30日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4-1
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8-4 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先 フリーダイヤル 0120-782-031
※取次事務は三井住友信託銀行の本店および全国各支店で行っております。
上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部・名古屋証券取引所 市場第一部
単元株式数 100株
証券コード 4463

【住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について】株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にお申出ください。【未払配当金の支払について】三井住友信託銀行にお申出ください。

表紙写真説明 ▶ 【左上】8月新発売のオイル美容ブランド「UTAU」
【左下】抗ウイルス加工のニーズが高まる家具や生活雑貨

【右上】需要急増の手指消毒剤
【右下】撥水剤が加工された医療用防護服

【中央】「UTAU」の商品開発メンバー



日華化学株式会社
NICCA CHEMICAL CO.,LTD.

さらに詳しい情報・バックナンバーは www.nicca.co.jp

発行/日華化学株式会社 〒910-8670 福井市文京4丁目23-1 TEL (0776) 24-0213(代)
発行月/2020年9月 通算39号